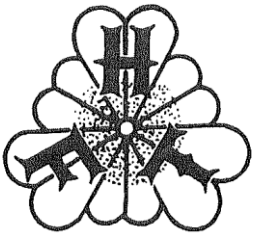




発行所
宮城県古川工業高等学校
新聞委員会

宮城県大崎市古川
北町4-7-1
電話 0229(22)3166
http://furukk-h.
myswan.ne.jp



全校一丸となった古工展

来校者は1075名!

『昭和?平成?令和だよ全員集合!』新時代!古工展の幕開けだ!』をテーマとした古工展が、十月二五〜二六日開催された。初日が準備と校内発表、二日目一般公開となった3年目の古工展、来校者が1000名を超えた(昨年、862名)。



▼ポスター優秀賞
土木情報科1年 三浦 美月



▼テーマ優秀賞
化学技術科1年

『昭和?平成?令和だよ全員集合!』新時代古工展の幕開けだ!』

▼パンフレット表紙
化学技術科1年 佐々木七海 他1名

▼PR看板部門 優秀賞
化学技術研究部

▼ステージ発表部門 優秀賞
吹奏楽部

▼パフォーマン部門
化学技術科2年 狩野 緋斗 他2名

▼模擬店部門 優秀賞
機械科2年1組『パンケーキ』

▼展示発表部門 優秀賞
建築科1年 『お化け屋敷』



駅伝東北大会6年連続出場・女子も大健闘



第70回全国高校駅伝競走大会県予選が10月20日、若柳総合支所を発着点として開催された。古工駅伝男子チームは2時間21分56秒で5位入賞し、6年連続東北大会出場を決めた。女子チームは長距離選手不在の中、17位と健闘した。

男子選手の感想を紹介し

す。

◇第一区 佐藤 楓 (CH3)

今回、私は1区を走りました。三回目の駅伝ということで、今ま

年連続の東北大会出場がかかっており、一区で6位で持ってきた順位を5位まで上げようという気持ちで走りまわりました。そして目標を達成することができました。

◇第三区 佐竹叶羽 (M3)

今年の県駅伝は、六年連続で東北大会に出場出来る喜びと、目標としていたタイムで走れなかったという悔しさを感じた駅伝でした。六年連続で東北大会に出場することは、去年の東北駅伝が終わってからずっと目標にしていたので、その目標を達成することができて良かったです。しかし、個人として目標としていたタイムで走れなかったに悔しさを感じました。

◇第四区 大和 凌 (C3)

今回の県高校駅伝で、私は8キロ区間を任せられました。後半で大きく失速してしまい順位は守れたものの後半区間のみんなに貯金を作る事が出来ず、自己管理などの大きな課題を残してしまいました。先生の期待に応えることも出来ず本当に申し訳ない気持ちでいっぱいです。改めて自分の課題を見直し、改善して最高の走りを出来よう準備して行きたいです。

◇第五区 上野 勇 (M3)

私たちは六年連続東北大会出場に向けて一年間頑張ってきました。本番の駅伝大会では、私は5区を走りましたが、1区から4区の良いタイムで襷を渡してくれたので、

とても安心して走ることが出来、良い流れで六区に襷を繋げることができました。ここまで来ることが出来たのは、コーチの方々や応援してくれた全ての方々のおかげだと思います。その気持ちを胸に東北大会も皆で頑張りたいと思います。

◇第六区 小島浩翔 (A3)

今回私は、六区を走らせていただきました。自分自身、初めての県高校駅伝でも緊張しました。今年六年連続の東北大会出場がかかっていたので、何としても東北大会に行くという思いで挑みました。今年1区から6区まで三年生で襷を繋ぎ、自分の次の区間には一年生の礼音が待っていたので、それまでに差を広げたいと思って走りまわりました。結果的に5位で六年連続東北大会出場を決めることができました。

◇第七区 尾形礼音 (E1)

六年連続東北大会出場がかかる今年の県駅伝で、僕はアーカーである七区を走りました。僕以外は皆三年生で、しかも6年連続東北大会出場がかかっていたので、とても緊張し、うまく走れるか不安になりましたが、これまでの努力を信じ、部活の人たちの為に精一杯走ることができました。ゴール後に、齋先生に「よく頑張った!」と抱きしめてもらった時の感動は、一生忘れないと思います。